

令和5年度 事業計画書

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月 31日

令和4年度は、願い叶わず新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の収束は見られませんでした。情勢と動向を見つつ、工夫を凝らしながら、事業推進、そして実施することができました。令和5年度は、常に安全安心を最優先に考慮することを前提に、制限のない活動に期待が膨らみます。

健やかな緑化環境や自然環境、そして明るく元気な国土へと、ゴルファーをはじめ多くの方々から寄せられる思いを届けます。

平成31年・令和元年度より取り組んでいる岩手県二戸市の漆植栽事業「漆うるわしの森」づくりは、着実に、そして順調に、植栽及び保育活動を行っています。今年度も盛大に植樹祭を開催し、地域内外の方々や子どもたちとともに、緑化環境、自然環境のみならず、日本文化の継承にも貢献してまいります。また、児童たちの教育環境向上のための緑のまなび事業や自然体験のための森林教室、環境問題を実感し考える機会とする海岸清掃活動も、未来につながる大切な事業の一環として実施いたします。

海岸防災林「ゴルファー未来の森」(宮城県山元町・仙台市荒浜・仙台市北官林)は植樹してから5年が経ち、健やかに成長しています。地域や人々を守る森へと丁寧な保育活動を継続します。また、当会復興事業のシンボルである桜公園づくりは「ゴルファー桜の森 宮城県県民の森」に次いで、昨年度、「ゴルファー桜の森 セヶ浜」を造成しました。今秋には、第3回植樹祭を開催し、地域の方々に喜ばれるフィールドづくりを推進し、誇りにもてる桜の名所を目指します。

我々をとりまく厳しい自然環境・地球環境に真摯に向き合い、未来の地球、日本国土を考え、すべての国民に心を沿わせ、事業に取り組みます。

1. 会員の維持・拡大

昨年度は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の影響が続いていましたが、感染リスクを気にせず、広大な自然のなかで楽しめるゴルフの魅力が発信され、ゴルフ場が賑わう様子も見られました。未来への希望を胸に、丁寧なコミュニケーションを継続します。

また、当会活動に対して理解、賛同を得られるように、業界内はもとより、一般ゴルファーの方々や企業にも周知する機会を設け、新規会員の入会を促進します。

環境省をはじめ、関係省庁、各県等に側面からのご支援も引き続きお願いし、会員の維持・拡大に努めます。

2. 事業活動

(1) 地方緑化事業

地方緑化事業については、各都道府県緑化推進委員会、公益財団法人河川財団、国立公園地域内団体等のご協力を得、各団体との緑化協力金配分に関する協定に基づき、学校、公園、福祉施設、河川流域など社会公共施設への効率よい健全な緑化をすすめ、地域社会の美化・緑化保全事業を展開いたします。

(2) 全国緑化事業

全国緑化事業については、次の環境緑化・環境保全活動を計画いたします。

1. GGG 国立・国定公園支援事業

- ・国立公園、国定公園等において、地域の理解や参加協力を得、自然環境の保全を目的に広範な活動を行っている環境省承認の自然保護ボランティア団体の活動へ助成を継続いたします。

2. 緑化貢献の顕彰

- ・好評の「緑化貢献大賞」及び「エージシュート大賞」制度を継続実施いたします。

(3) 植樹緑化事業

植樹緑化事業については、被災地復興支援、健やかな緑化環境推進、環境保全を、また次代を担う子どもたちの学校環境や福祉施設、公園などの公共施設をとりまく環境改善を念頭に、次の計画を進めます。

1. 海岸防災林「ゴルファー未来の森」保全事業

- ・震災による津波等で被害を受けた宮城県に造成した海岸防災林「ゴルファー未来の森 山元・仙台・北宮林」の下刈り、捕植など、保育・維持管理活動を地方自治体や特定非営利活動法人等の協力のもと継続し、健全な育成を促進します。

2. 健全な緑化・環境教育支援「緑のまなび」事業

- ・昭和 25 年（1950 年）以来、国土緑化運動の中心行事として開催されている全国植樹祭*、及び昭和 52 年（1977 年）より継続して森を育てることの大切さを普及啓発するために開催されている全国育樹祭*、それぞれの開催県において学校教育環境向上のための支援をします。学校の環境緑化、整備、改善を通じ、健全な環境づくりをすることで、未来を担う子どもたちの積極的な緑化活動へと導くきっかけにいたします。

※毎年、全国植樹祭は春季、全国育樹祭は秋季に、公益社団法人国土緑化推進機構と開催県の共催により実施されています。

3. 「ゴルファー桜の森」保全活動

- ・「ゴルファー桜の森」（宮城県県民の森）及び「ゴルファー桜の森 七ヶ浜」（宮城県七ヶ浜町）が、地域の方々はもちろんのこと、寄付くださいました方々が誇りに思える桜名所となるように、地方自治体や特定非営利活動法人の協力のもと、下刈り、捕植などの維持管理・保育活動を丁寧に推進します。

4. 森林教室の開催

- ・「golfer未来の森 北官林」において、小学生児童を対象に森林教室を開催し、海岸防災林の除草・保育整備活動をし、地域を守る海岸防災林の役割を学びます。また、海岸清掃活動も実施し、環境について考える場にします。
- ・「golfer桜の森」及び「golfer桜の森 七ヶ浜」においては、地域の多くの方々の手で保育していくとともに、児童、生徒の自然体験の普及を目的に、森林教室を開催します。七ヶ浜では、海岸清掃活動も実施し、環境について肌で感じ、考える機会を提供します。

5. 「golfer桜の森 七ヶ浜」第3回植樹祭の開催

- ・昨年度、造成した「golfer桜の森 七ヶ浜」の第3回植樹祭を開催します。地域の親子や子どもたち、ボランティアの方々とともに、皆で憩えるフィールドづくりを促進し、未来の桜名所を目指します。丁寧に保全、保育活動も実施します。

6. 二戸市「漆うるわしの森」漆植栽・育成事業

- ・不足している国産漆の植栽、健全な育成を推進することで、漆産業のみならず、日本文化の発展にも貢献します。森林環境保全やSDGsなどの社会的な取り組みに賛同する企業や個人が多くなり、植樹祭への参加申込みも年々増加しています。苗木にとっても参加者にとっても良く、整備・保育する上でも有効な時期を調整しながら、二戸市と共に「漆うるわしの森」植樹祭を開催します。

(4) その他事業

1. 当会事業の周知活動

- ・ひとりでも多くの方々から理解、協力、支援を得られるように、ホームページの充実を図ります。

2. ゴルフ普及活動

- ・レクリエーションイベントを開催する際は、ゴルフの楽しさを味わえる機会をつくれます。

3. ロハスフェスタへの後援・協賛

- ・ロハスフェスタの趣旨に賛同し、年間を通じ後援します。

[令和5年度事業計画]

(単位：千円)

事業区分	事業内容	事業費
(1) 地方緑化事業	社会公共施設への効率の良い植樹緑化を行い、地域社会の美化・緑化保全事業を展開	23,000
(2) 全国緑化事業	1. GGG国立・国定公園支援事業	3,300
	2. 緑化貢献の顕彰	300
(3) 植樹緑化事業	1. 「golfer未来の森」森林教室・保全事業	425
	2. 健全な緑化・環境教育支援活動「緑の学び」事業	2,700
	3. 「golfer桜の森」森林教室・保全事業・他	1,950
	4. 「golfer桜の森 七ヶ浜」第3回植樹祭	1,100
	5. 二戸市「漆うるわしの森」植樹祭・保全事業	2,750
(4) その他事業	当会事業の周知活動	500